

Bridge Report セプテーニ・ホールディングス(4293)

 佐藤 光紀 社長	会社名	(株)セプテーニ・ホールディングス	
	証券コード	4293	
	市場	JASDAQ	
	業種	サービス業	
	社長	佐藤 光紀	
	所在地	東京都新宿区西新宿8丁目17番1号 住友不動産新宿グランドタワー28F	
	事業内容	ネット広告代理、販促支援やコンテンツ配信展開する子会社群が傘下に。ヤフーが資本参加。	
	決算月	9月	
HP	http://www.septeni-holdings.co.jp/		

- 株式情報 -

株価	発行済株式数(自己株式を控除)	時価総額	ROE(実)	売買単位	
164,900円	126,046株	20,785百万円	10.9%	1株	
DPS(予)	配当利回り(予)	EPS(予)	PER(予)	BPS(実)	PBR(実)
1,300.00円	0.8%	8,806.31円	18.7倍	51,369.52円	3.2倍

*株価は5/17終値。発行済株式数は直近四半期末の発行済株式数から自己株式を控除。ROE、BPSは前期末実績。

- 連結業績推移 -

(単位:百万円、円)

決算期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EPS	配当
2009年9月(実)	33,046	598	421	-585	-	900.00
2010年9月(実)	32,648	1,098	1,024	545	4,333.90	1,000.00
2011年9月(実)	34,632	928	980	429	3,411.04	1,000.00
2012年9月(実)	41,358	1,527	1,638	677	5,381.15	1,000.00
2013年9月(予)	45,660	1,550	1,690	1,110	8,806.31	1,300.00

*予想は(株)インベストメントブリッジ予想。

セプテーニ・ホールディングスの2013年9月期上期決算について、ブリッジレポートにてご報告致します。

1. 会社概要
2. 2013年9月期上期決算
3. 2013年9月期業績予想
4. 今後の注目点

今回のポイント

・13/9期2Q(1-3月)は売上高115億66百万円、営業利益4億79百万円。ネットマーケティング事業の拡大で売上高が四半期ベースで過去最高を更新(前年同期比7.1%増加)。営業利益は過去最高となった前年同期の実績をわずかに下回ったものの(同3.8%減)、1Q比で65.0%増加し、予想を27.9%上回る着地。2Q累計では、前年同期比9.5%の増収、同11.0%の営業減益。

・13/9期3Q(4-6月)は前年同期比10.9%の増収、同6.6%の営業減益予想。4月に85名の新入社員が入社しており、3Qは例年通り人材への先行投資期となる。引き続きネットマーケティング事業は好調が続く見込みで、メディアコンテンツ事業は2Qに損益が均衡したソーシャルゲームの黒字化定着を目指す。ソーシャルゲームは下期に8タイトルのリリースを予定。同社は通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示している。

・2Qは課題だったソーシャルゲームの損益がほぼ均衡したようだ。損失計上に歯止めがかかったため、今後はネットマーケティング事業の好調が連結業績に素直に反映されてこよう。3Qについては、新卒社員の入社に伴う人材投資が負担となるが、ソーシャルゲーム次第では上振れの余地がある。(株)インベストメントブリッジでは、通期業績について、営業・経常・当期の各利益段階で最高益更新を予想するが、これとて、ソーシャルゲームについては保守的に考えた上でのものだ。

1. 会社概要

ネット広告代理店で業界トップクラスの(株)セプテーニや、携帯電話向けコンテンツ配信を行うアクセルマーク(株)(3624)等の連結子会社を中心に約20社でグループを形成。インターネット広告代理事業の強化を図りつつ、成長分野への積極投資を通じて自社サービス中心の収益モデルへの転換を進めている。

純粋持株会社	(株)セプテーニ・ホールディングス	(13年5月2日現在)	
ネットマーケティング事業		(株)エイエスピー	eマーケティングソリューション
(株)セプテーニ	インターネット広告	トライコーン(株)	CRM サービス
MANGO(株)	SEMオペレーション	(株)トリガー	ソーシャルリサーチ
(株)Wasara	インターネット広告	メディアコンテンツ事業	
(株)ハイスコア	ソーシャルメディア等	アクセルマーク(株)	モバイルコンテンツ
(株)イーグルアイ	アドネットワーク	サイテック(株)	ソーシャルアプリ開発
Septeni Asia Pacific Pte. Ltd.	亜・太平洋地域でのインターネット広告	その他	
Septeni America Inc.	北米地域でのネットマーケティング	(株)セプテーニ・ダイレクトマーケティング	DM 事業
SEPTENI TECHNOLOGY CO., LTD	ウェブサービスの開発等	新規事業開発	
(株)セプテーニ・クロスゲート	アフィリエイトネットワーク	(株)セプテーニ・ベンチャーズ	

【事業内容】

事業は、ネットマーケティング事業、メディアコンテンツ事業、及びダイレクトメール発送代行、インシップ広告等のその他(報告セグメントに含まれない)に分かれ、12/9期の売上構成比は、それぞれ81.1%、10.5%、8.4%(連結調整前の営業利益ベースでは、78.5%、12.8%、8.7%)。

ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを展開している。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用・集客、SEO等)を二本柱とするインターネット広告代理事業を収益基盤としつつ、アドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスといった自社が運営主体となるサービスを育成中である。

メディアコンテンツ事業

モバイル(スマートフォンや従来型携帯電話)向けソーシャルゲームを中心に、音楽、書籍、動画、占い等の企画・開発を手掛けている。開発したデジタルコンテンツはSNSや携帯通信キャリア等のプラットフォームを通じて消費者に提供しており、ソーシャルゲームはアクセルマーク(株)がMobageに、サイテック(株)がGREEに、それぞれ提供している。

2. 2013年9月期上期決算

(1) 第2四半期(1-3月)連結業績

(単位:百万円)

	12/9期	2Q(1-3月)	実績	構成比	13/9期	2Q(1-3月)	実績	構成比	前年同期比	1Q時予想	予想比
売上高			10,803	100.0%			11,566	100.0%	+7.1%	11,200	+3.3%
売上総利益			2,221	20.6%			2,202	19.0%	-0.9%	-	-
販管費			1,722	15.9%			1,722	14.9%	-0.0%	-	-
営業利益			498	4.6%			479	4.2%	-3.8%	375	+27.9%
経常利益			524	4.9%			542	4.7%	+3.4%	394	+37.6%
四半期純利益			141	1.3%			549	4.8%	+288.4%	426	+29.1%

営業利益は前年同期比3.8%の減益ながら、過去最高(前年同期の4億98百万円)に迫る水準

売上高は前年同期比7.1%増の115億66百万円。ソーシャルゲームの苦戦でメディアコンテンツ事業の売上が減少したものの、ネットマーケティング事業の拡大で吸収。売上高は3.3%予想を上回り、四半期ベースで過去最高を更新した。

一方、営業利益は、ソーシャルゲームの苦戦や新規事業開発に向けた先行投資負担により、過去最高となった前年同期の実績を3.8%下回った。ただ、ソーシャルゲームの収益性改善が予想を上回るペースで進んでおり、前四半期比では65.0%の増益。有価証券評価益(58百万円)の計上等による営業外損益の改善で経常利益は前年同期比3.4%増加。グループ会社売却に伴う特別利益(3億13百万円)の計上等で四半期純利益は5億49百万円と前年同期の3.9倍に拡大した。

尚、売上総利益率の低下は利益率の高いゲームの苦戦やコマース事業からの撤退の影響によるものだが、コマース事業からの撤退は販管費率の低下要因にもなった。

四半期業績の推移

(単位:百万円)

	12/9-1Q	2Q	3Q	4Q	13/9-1Q	2Q	前年同期比	前四半期比
売上高	9,710	10,803	10,365	10,478	10,891	11,566	+7.1%	+6.2%
差引売上総利益	2,006	2,221	2,176	2,228	2,178	2,202	-0.9%	+1.1%
販管費	1,640	1,722	1,865	1,877	1,887	1,722	-0.0%	-8.7%
営業利益	366	498	310	351	290	479	-3.8%	+65.0%
売上総利益率	20.7%	20.6%	21.0%	21.3%	20.0%	19.0%	-1.5p	-1.0p
販管費率	16.9%	15.9%	18.0%	17.9%	17.3%	14.9%	-1.1p	-2.4p

(2) セグメント別動向

ネットマーケティング事業

(単位:百万円)

	12/9-1Q	2Q	3Q	4Q	13/9-1Q	2Q	前年同期比	前四半期比
売上高	7,872	8,735	8,355	8,636	9,066	9,970	+14.1%	+10.0%
売上総利益	1,347	1,491	1,427	1,555	1,589	1,718	+15.2%	+8.1%
販管費	1,054	1,092	1,156	1,122	1,165	1,150	+5.4%	-1.3%
営業利益	293	399	270	432	423	567	+42.2%	+34.0%
差引売上総利益率	17.1%	17.1%	17.1%	18.0%	17.5%	17.2%	+0.1p	-0.3p
販管費率	13.4%	12.5%	13.8%	13.0%	12.9%	11.5%	-1.0p	-1.3p

運用型広告(注)の伸長と期末需要の取り込みにより、四半期売上高が99億70百万円と第1四半期に更新した過去最高を大幅に更新。注力分野であるFacebook関連やスマホ向け広告も順調に伸びた。増収効果と生産性の向上で営業利益率も5.7%と大幅に改善し(前年同期4.6%、第3四半期4.7%)、前年同期比及び前四半期比で大幅な営業増益。この他、国内外での拠点展開も進め、国内12番目の拠点として高崎営業所を開設した他、自社サービスのオフショア開発拠点として現地法人 SEPTENI TECHNOLOGY CO., LTD(ベトナム・ハノイ)を設立した。

(注)尚、運用型広告とは、膨大なデータを処理するアドテクノロジーを活用したプラットフォームにより、広告の最適化を自動的にもしくは即時的に支援するような広告手法の事。検索連動広告、新しく登場してきたアドエクスチェンジ(広告枠取引)、SSP(Supply Side Platform)、DSP(Demand Side Platform)等が典型例。(株式会社電通「2012年の広告費」より)。

Facebook 関連事業

Facebook 関連事業では、Facebook ページの構築・運用代行や Facebook 広告の広告枠販売を手掛けている。この第 2 四半期はモバイル(スマホ)広告も順調に立ち上がり、売上が前年同期比約 5 倍、前四半期比約 1.6 倍に拡大した。また、「認定マーケティングデベロッパー(広告カテゴリー)」と「モバイルメジャーメントパートナー」の Facebook による 2 つの認定を取得した。このうち「認定マーケティングデベロッパー(広告カテゴリー)」では、広告取扱の実績や自社開発の Facebook 広告運用管理ツール「PYXIS」における技術ソリューションが評価された。一方、「モバイルメジャーメントパートナー」の認定取得により、同社のモバイル広告効果測定システム「Smac」による Facebook のモバイル(スマホ)広告「Mobile App Install Ads」の効果計測が可能になった。

この他、2013 年 4 月からネット選挙への対応を開始した。企業向けマーケティング支援のノウハウを活かし、政党・選挙候補者向け Facebook ページ制作・運用支援等をパッケージ化してサービス提供していく。



スマートフォン向け広告

売上が前年同期比約 2.7 倍に拡大し(この第 2 四半期より Facebook 広告を集計対象に追加)、ネットマーケティング事業における売上構成比が約 25%に上昇した。



メディアコンテンツ事業

(単位:百万円)

	12/9-1Q	2Q	3Q	4Q	13/9-1Q	2Q	前年同期比	前四半期比
売上高	1,015	1,138	1,092	1,088	940	894	-21.5%	-4.9%
売上総利益	432	486	504	468	371	387	-20.4%	+4.2%
販管費	334	368	449	512	478	422	+14.7%	-11.9%
営業利益	98	118	55	-44	-107	-34	-	-
差引売上総利益率	42.5%	42.7%	46.2%	43.0%	39.5%	43.3%	+0.6p	+3.8p
販管费率	32.9%	32.3%	41.1%	47.1%	50.9%	47.2%	+14.9p	-3.6p

12/9 期第 2 四半期をピークに売上の減少が続いているものの、ソーシャルゲームを中心に、外注費、広宣費、人件費等の抑制が浸透した事で第 1 四半期には 1 億 07 百万円だった営業損失が 34 百万円に縮小した。ソーシャルゲーム会社 2 社(アクセルマーク、サ

イテック)の単純合算の営業損益は黒字化しており、損失の大半は新規事業開発に取り組む(株)セプテーニ・ベンチャーズの損失 31 百万円である。

ソーシャルゲームでは、この第 2 四半期に、アクセルマーク(株)から「王国の系譜～クリスタルサーガ～」及び「王様ゲーム ー共闘ー」の 2 タイトル、サイテック(株)から「漆黒のヴァルキリー」及び「AKB0048 ギャラクシーシンデレラ(提供元:(株)バンダイナムコゲームス)」の 2 タイトル、計 4 タイトルをリリース。第 2 四半期末の累計登録者数は約 398 万人に達した(受託開発タイトルを除く)。

また、同社グループで新規事業開発の役割を担う(株)セプテーニ・ベンチャーズは、この上期に、クチコミによるファッション情報サイト「MANT」と IT・Web 関連業界に特化したマッチング型人材採用プラットフォーム「ViViViT」の 2 つのサービスを開始した。

ソーシャルゲーム売上高と投入タイトル数

	12/9-1Q	2Q	3Q	4Q	13/9-1Q	2Q	累計タイトル数
売上高(百万円)	350	563	593	639	519	487	-
発売タイトル数	3	1	2	2	3	4	15
うちアクセルマーク(株):Mobage	2	1	1	1	2	2	9
うちサイテック(株):GREE	1	0	1	1	1	2	6

「王様ゲーム ー共闘ー」



©アクセルマーク/©E★エブリスタ

(同社資料より)

「王様ゲーム ー共闘ー」は、登録者数が 75 万人を超えた「王様ゲーム」の第 2 弾となる。アクセルマークが Mobage を通じて、2013 年 3 月 22 日に配信を開始した。

(3) 第 2 四半期累計連結業績

(単位:百万円)

	12/9 期	2Q 累計	構成比	13/9 期	2Q 累計	構成比	前年同期比	期初予想	予想比
売上高		20,514	100.0%		22,458	100.0%	+9.5%	22,091	+1.7%
売上総利益		4,228	20.6%		4,380	19.5%	+3.6%	-	-
販管費		3,363	16.4%		3,609	16.1%	+7.3%	-	-
営業利益		865	4.2%		770	3.4%	-11.0%	665	+15.9%
経常利益		931	4.5%		880	3.9%	-5.5%	732	+20.3%
四半期純利益		270	1.3%		736	3.3%	+172.7%	612	+20.4%

※数値には(株)インベストメントブリッジが参考値として算出した数値が含まれており、実際の数値と誤差が生じている場合があります(以下同じ)。

前年同期比 9.5%の増収、同 5.5%の経常減益

売上高は前年同期比 9.5%増の 224 億 58 百万円。インターネット広告市場の拡大が追い風となる中、成長分野であるスマートフォン向け広告の取扱いや同社グループが強みを持つ Facebook 関連の売上増でネットマーケティング事業の売上が同 14.6%増加。一部の新たなタイトルの苦戦によるメディアコンテンツ事業の落ち込み(同 14.8%減少したが、想定範囲内)をカバーした。

営業利益は同 11.0%減の 7 億 70 百万円。増収と増収効果による利益率改善でネットマーケティング事業の利益が 43.1%増加したものの、売上の減少と新規事業開発に向けた先行投資負担によるメディアコンテンツ事業の損益悪化(3 億 60 百万円弱悪化)が響いた。ただ、投資有価証券評価益の増加(19 百万円→58 百万円)や持分法投資利益の増加(53 百万円→64 百万円)等で営業外損益が改善。子会社株式売却益(1 億 03 百万円)や投資有価証券売却益(2 億 09 百万円)など特別利益 3 億 13 百万円を計上した事等で特別損益も改善し、四半期純利益は 7 億 36 百万円と同 2.7 倍に拡大した。

セグメント別売上高・利益

(単位:百万円)

	12/9期	上期	構成比	13/9期	上期	構成比	前年同期比
ネットマーケティング		16,607	80.8%		19,037	84.6%	+14.6%
メディアコンテンツ		2,154	10.5%		1,834	8.2%	-14.8%
その他		1,781	8.7%		1,630	7.2%	-8.5%
調整額		-29	-		-44	-	-
連結売上高		20,514	-		22,458	-	+9.5%
ネットマーケティング		692	69.9%		991	106.2%	+43.1%
メディアコンテンツ		216	21.9%		-142	-15.2%	-
その他		81	8.2%		84	9.0%	+2.8%
調整額		-126	-		-163	-	-
連結営業利益		865	-		770	-	-11.0%

(4)財政状態及びキャッシュ・フロー(CF)

財政状態

(単位:百万円)

	12年9月	13年3月		12年9月	13年3月
現預金	5,131	5,762	仕入債務	4,432	4,986
売上債権	5,624	6,494	未払法人税等	414	339
流動資産	11,381	12,700	賞与引当金	275	284
有形固定資産	332	300	有利子負債	798	841
無形固定資産	751	658	負債	7,116	7,340
投資その他	1,896	1,518	純資産	7,246	7,837
固定資産	2,981	2,477	負債・純資産合計	14,362	15,178

※ 有利子負債＝借入金＋社債

上期末の総資産は前期末比8億15百万円増の151億78百万円。借方では、業容拡大に伴う売上債権・仕入債務の増加、及び最終利益の増加とCFの改善による現預金の増加が資産増加の主な要因。一方、投資有価証券(△3億80百万円)やリース資産(△56百万円)等が減少し、自己資本比率は46.7%と同1.7ポイント改善した。

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	12/9期	上期	13/9期	上期	前年同期比
営業キャッシュ・フロー(A)		518		28	-490 -94.5%
投資キャッシュ・フロー(B)		-1		692	+694 -
フリー・キャッシュ・フロー(A+B)		516		721	+204 +39.5%
財務キャッシュ・フロー		38		-103	-141 -
現金及び現金同等物期末残高		5,149		5,762	+612 +11.9%

税負担の増加(1億84百万円→5億57百万円)も含めた運転資金の増加で営業CFが減少したものの、投資有価証券の売却や貸付金の回収で投資CFが大幅に改善。前年同期は5億16百万円だったフリーCFが7億21百万円に増加した。新規借入れの減少で財務CFがマイナスになったものの、現金及び現金同等物の上期末残高は57億62百万円と前期末比6億13百万円増加した。

3. 2013年9月期業績予想

第3四半期(4-6月)連結業績

(単位:百万円)

	12/9期	3Q(4-6月)実績	構成比	13/9期	3Q(4-6月)予想	構成比	前年同期比
売上高		10,365	100.0%		11,500	100.0%	+10.9%
営業利益		310	3.0%		290	2.5%	-6.6%
経常利益		324	3.1%		300	2.6%	-7.5%
当期純利益		173	1.7%		170	1.5%	-1.9%

前年同期比 10.9%の増収、同 6.8%の営業減益予想

4月に85名の新入社員が入社しており、第3四半期(4-6月)は例年通り人材への先行投資期となる。ネットマーケティング事業は引き続き好調が続く見込みで、前年同期比増収・増益を見込んでいる。一方、メディアコンテンツ事業はソーシャルゲームの黒字化を定着させた上でヒット作による高成長を目指す。尚、ソーシャルゲームは下期に大型IPタイトルを含め8タイトルのリリースを予定。環境変化を踏まえ事業スタンスを転換し、協業タイトルや受託開発も積極的に手掛け着実な収益確保を目指す。

尚、同社は通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示している。

第3四半期累計連結業績

(単位:百万円)

	12/9期	3Q(累計)実績	構成比	13/9期	3Q(累計)予想	構成比	前年同期比
売上高		30,879	100.0%		33,958	100.0%	+10.0%
営業利益		1,175	3.8%		1,060	3.1%	-9.9%
経常利益		1,255	4.1%		1,180	3.5%	-6.0%
四半期純利益		443	1.4%		906	2.7%	+104.4%

4. 今後の注目点

第3四半期(4-6月)は会社予想では営業減益を見込んでいるが、ソーシャルゲーム次第では上振れの余地があると考え(四半期ベースでのソーシャルゲームのリリース予定は開示されていないが)。また、来期以降を考えた場合、主力のネットマーケティング事業は、市場が拡大している運用型広告やスマートフォンへの対応が進んでいる上、今後、本格的な市場拡大を迎える Facebook 関連事業でもフロントランナーとして存在感を示しており見通しは明るい。このため、いかにリスクを限定しながら、ソーシャルゲームを伸ばしていくかが課題である。ソーシャルゲームについて、「協業タイトルや受託開発も積極的に手掛け着実な収益確保を目指す」としている同社の方針は的を射たものと考え。

本レポートは情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を意図するものではありません。また、本レポートに記載されている情報及び見解は当社が公表されたデータに基づいて作成したものです。本レポートに掲載された情報は、当社が信頼できると判断した情報源から入手したのですが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。当該情報や見解の正確性、完全性もしくは妥当性についても保証するものではなく、また責任を負うものではありません。本レポートに関する一切の権利は(株)インベストメントブリッジにあり、本レポートの内容等につきましては今後予告無く変更される場合があります。投資にあたっての決定は、ご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。

Copyright(C) 2013 Investment Bridge Co.,Ltd. All Rights Reserved.